



令和 4 年 7 月 19 日
内閣官房

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテストの公募を開始！

～『イチ Biz アワード』 テーマ：地理空間情報×ミライ～

本日より、地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト『イチ Biz アワード』の公募を開始しました。「地理空間情報×ミライ」をテーマに、地理空間情報を活用した事業化・事業の発展を目指すビジネスアイデアや、ちょっとしたサービスアイデアを広く公募します。

本コンテストを通して、地理空間情報を活用して、多様なサービスの創出・提供を後押しすることで、誰もがいつでもどこでも自分らしい生き方を享受できる社会の実現を目指しています。

※地理空間情報とは、「位置」と「時間」、その関連情報から形成される情報です。

「いつ、どこで、何が起きているか」を正確に把握し、電子地図上に多様なデータを重ね合わせて視覚化したり分析したりすることで、新しいサービスや産業の創出が見込まれています。

<募集概要> ※詳細は、募集要項をご覧ください。

○募集部門

「事業化部門」

ビジネス提供を目指す、実現度の高い完成度のアイデアを募集。

「マッチング部門」

他の主体とのマッチングによってもう一段大きく展開するためのビジネスアイデアを募集。

「ちょっとしたサービスアイデア部門」

実現できるかどうか分からないが、あったら良いなと思うサービスアイデアを募集。

○募集期間

2022年7月19日（火）12:00～2022年9月30日（金）18:00

○副賞（予定）

- ・賞金総額 200 万円（変更の可能性があります）
- ・各協力協賛企業より独自に特別賞が設定され、副賞が贈呈される可能性あり
- ・各協力協賛企業とのビジネスマッチングの機会を提供

○応募条件

- ・年齢制限なし。地球上において個別連絡先が存在する方（国籍・居住地は不問）。
- ・御自身で応募する場合：個人又はグループ
- ・推薦をする場合：推薦したい人又はグループ

※応募や審査に関して利用する言語は日本語のみとなります。

■応募方法や詳細については、公式サイトをご覧ください。

<https://www.g-idea.go.jp>

<お問い合わせ先>

内閣官房 地理空間情報活用推進室

窓口担当 荒井、大久保、嶋田（TEL:03-5253-8353）

令和4年度

「地理空間情報×ミライ」

地理空間情報を活用した
ビジネスアイデアコンテスト

募集要項

業務実施機関

株式会社 角川アスキー総合研究所

目次

内閣官房からのメッセージ	3
1：募集内容	3
2：募集部門	4
「事業化部門」	4
「マッチング部門」	4
「ちょっとしたサービスアイデア部門」	4
3：募集対象	4
4：募集形式	4
5：応募受付期間	5
6：応募方法	5
7：実施スケジュール	5
8：審査方法	5
9：結果の公表	6
10：授賞式	6
11：副賞	6
12：協力協賛企業とのマッチング	6
13：応募に際しての注意事項	7
応募内容の独自性	7
応募内容の秘匿についての理解	7
審査通過に係る前提条件への理解	7
応募後の調査への協力	7
協力協賛企業との交渉禁止	8
安全保障貿易管理の観点※による確認	8
不正の禁止	8
14：人権の保護及び法令等の遵守について	8

15：個人情報の取扱いについて	9
応募いただいた個人情報の利用目的	9
応募に際して提供いただいた個人情報の管理について	9
個人情報の取扱いに関する問合せ、苦情・相談窓口	10
16：本コンテストに関する連絡先	10

内閣官房からのメッセージ

皆さんは「地理空間情報」という言葉を知っていますか？「いつ、どこで、何が、どのような状態か」といった、位置や時間と関連した情報のことです。聞き慣れないかもしれませんが、すでに皆さんの生活にも深く関連し利用されています。例えばカーナビやドローン操縦、スマートフォンでの位置情報を使ったゲーム、自然災害の被害予測のためのハザードマップなど、生活をより便利にするため多くの場面で活躍しています。

政府では、この地理空間情報を活用して、多様なサービスの創出・提供を後押しすることで、誰もがいつでもどこでも自分らしい生き方を享受できる社会の実現を目指しています。

今回、内閣官房は地理空間情報をより多くの方々に知っていただき、これを使ったビジネスアイデアを広く募集させていただくことで、新しいアイデアと企業とのマッチングを通じた、地理空間情報のポテンシャルを最大限に生かしたこれまでにないサービスの創出を期待しています。

ぜひ、たくさんのご応募をお待ちしております。

1：募集内容

地理空間情報を利用した、

- ・生活をより豊かに、便利にしてくれる可能性があるアイデア
- ・利用するユーザーが使ってみたくなるようなアイデア
- ・将来の課題解決につながるアイデア

など、これからの生活を便利にするような、私達が考えもつかないようなアイデアについて募集を行います。今すぐ役に立つとは思えないけれど、将来には実現できそうというようなアイデアも歓迎します。

必ず「応募に際しての注意事項」を確認の上、ご応募ください。

※G空間情報センター（<https://www.geospatial.jp/>）では、様々な地理空間情報（= G空間情報）や関連する情報がワンストップで検索入手できるサービスが提供されていますので、アイデアの検討や具体化にぜひご活用ください。また公式サイト内でも参考事例をご紹介しますので、合わせてご覧ください。

2：募集部門

「事業化部門」

- ビジネスとしての提供を目指すの実現度の高い完成度のアイデアを募集

「マッチング部門」

- すでにビジネス提供されており、他の主体とのマッチングによってもう一段大きく展開するためのアイデアを募集

「ちょっとしたサービスアイデア部門」

- 実現できるかどうかわからないがあったら良いなと思うサービスアイデアを募集

3：募集対象

- ・ 年齢制限なし。地球上において個別連絡先が存在する方（国籍・居住地は不問）。ただし、応募や審査に関して利用する言語は日本語になりますので、予めご了承ください。
- ・ 御自身で応募する場合：個人又はグループ
- ・ 推薦をする場合：推薦したい人又はグループ
本コンテストの趣旨に合致する取り組みを行っている方、アイデアをお持ちである方を推薦いただけます。あなたが応援したいと思う個人又はグループの方を推薦してください。
※被推薦者に対して推薦者の情報開示は行いません。

4：募集形式

以下の項目を下記公式サイトのお応募フォームに従って入力ください。

- 提案タイトル（50字以内）
- 提案の概要（文字の場合600字以内、動画、製作物など）
- 追加資料や試作品などの提案も可能（任意）
※追加資料や試作品等は、応募フォームにおける資料添付による提出、又は業務実施機関への郵送で受け付けます。業務実施機関への持込みによる提出は受け付けません。
※郵送物は締切当日消印、宅配便は受付日付が締切当日までのものを有効とします。なお、提出いただいた書類等は原則として返却しませんので予め御了承ください。

5：応募受付期間

2022年7月19日（火）12:00（JST）～9月30日（金）18:00（JST）

※以降の時間表記は全てJST

6：応募方法

公式サイト内の応募フォームからご応募ください。

<https://www.g-idea.go.jp/>

7：実施スケジュール

項目	時期
募集期間	開始：2022年7月19日（火）12:00～ 終了：2022年9月30日（金）18:00
審査期間	2022年10月中旬～11月下旬
結果発表・表彰式	2022年12月6日（火）～7日（水） ※「G空間EXPO2022」会場内で発表・表彰 公式サイト： https://www.g-expo.jp/

※予定は変更になる場合があります。最新の情報は公式サイトでご確認ください。

8：審査方法

- 業務実施機関による形式確認後、本コンテストの審査委員会、及び協力協賛企業による審査を実施します。
- 審査を行う審査委員会には内閣官房、外部審査員が含まれます。
- 審査は書類選考による予備審査とプレゼンテーション選考による最終審査の2段階で行います。
- 審査は「提案アイデアのみ」に対して行われ、提案者の過去の経歴・過去の業績・性別・年齢などの背景は審査の対象には含まれません。
- 審査は絶対評価であり、受賞数は決まっていません。

- 予備審査を通過された提案者（ノミネート者）には10月18日の18:00までにご連絡します。
- 各企業からの企業特別賞については当該企業が審査を行います。

9：結果の公表

ノミネート者に対して業務実施機関より連絡を行い、公式サイトでの公表についての同意確認、最終審査の方法についてご説明させていただきます。最終選考通過提案、受賞提案についても公式サイトで公表いたします。

10：授賞式

最終審査結果である受賞結果は、2022年12月6日（火）～7日（水）にて開催される「G空間EXPO2022」（会場：東京都立産業貿易センター浜松町館）にて発表します。

11：副賞

最終審査に通過されたアイデアを対象に、賞金総額200万円の贈呈を予定しております。

企業特別賞においては、その賞を設定した企業から独自の副賞が贈られる場合があります。詳細は追って公表いたします。

12：協力協賛企業とのマッチング

協力協賛企業が審査中にマッチングしたいアイデアを発掘した場合、審査終了後にその希望を業務実施機関に伝えます。その後、業務実施機関から応募者へ連絡を行い、応募者が希望する場合、事業化に向けた具体的な検討を企業と応募者との二者間で進めることが可能です。

13：応募に際しての注意事項

応募にあたり応募者は以下の要件を全て満たし、または承諾する必要があります。

● 応募内容の独自性

本コンテストに関わる一切の期間において、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害を固く禁じます。応募段階から、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害に関して十分に注意を払う必要があることを認識してください。提案内容が所属機関・団体の知財や活動に関係する場合は事前に承諾を得てください。

● 応募内容の秘匿についての理解

応募内容に関する権利は応募者本人に属するものとして管理しますが、審査を行う協力協賛企業、外部審査員が類似の内容をすでに検討している可能性も否めないため、アイデアを完全に秘匿したい場合には応募しないでください。協力協賛企業はマッチングのため受賞発表後も応募者の提案を閲覧することがあります。

● 審査通過に係る前提条件への理解

- 審査通過後、本コンテストに係る会合や交流会等に積極的に参加する意思があること。
- 最終審査におけるプレゼンテーションに参加いただけること。
 - ※プレゼンテーションはオンラインか対面での実施を予定しております。業務実施機関より対面実施をご指定させて頂く場合の諸経費は業務実施機関より支弁します。
- ノミネート者、受賞者に選出された場合に名前（ニックネーム可）、在住都道府県と提案タイトルが公式サイト等で公表されることに同意すること。
- ノミネート者、受賞者が未成年者である場合、保護者又は監護者の同意があること。
 - ※同意の取得にあたり保護者又は監護者と調整が必要な場合には業務実施機関が支援します。
- 業務実施機関が公表する前に審査結果に関する情報を開示しないこと。
- 審査に通過しなかった場合の理由について問い合わせを行わないこと。

● 応募後の調査への協力

今後の制度の充実等を図るため応募者に対し応募時、コンテスト終了時、及びその後の10年程度まで起業状況等の現況調査を行いますので調査へのご協力をお願いします。

● 協力協賛企業との交渉禁止

応募者は協力協賛企業に対し、本コンテストを通じて直接的又は間接的（業務実施機関を通じてなど）に交渉することはできません。

● 安全保障貿易管理の観点[※]による確認

- 経済産業省が定める「外国ユーザーリスト」（参照：https://www.meti.go.jp/policy/anpo/2_0514.pdf）等に該当がないこと。
- 反社会的勢力又はそれに係る者との関与がないこと。
- 国際輸出管理レジーム（参照：<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/link.html>）において合意が得られること。
- 「安全保証貿易に係る機微技術管理ガイダンス」に基づいて取組が実施できること。（参考：https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/tutatu/t07sonota/t07sonota_jishukanri03.pdf）
- 知的財産権の公正かつ公平な取引を含む、市場経済のルールに反する可能性がない等、社会的信頼性及び自由が担保されていること。
※「安全保障貿易管理の観点」とは、武器や軍事転用可能な貨物・技術・知的財産が、我が国及び国際社会の安全性を脅かす国家やテロリスト等、懸念活動を行うおそれのある者に渡ることを防ぐことを目的としています。
- 大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれがあるものに渡るおそれがないよう、外為法に該当がないこと。

● 不正の禁止

本コンテストで言う「不正」とは、一般的な法律や条例に抵触する行為全般を指し、それら不正行為は全面的に禁止です。

14：人権の保護及び法令等の遵守について

本コンテストに参加するにあたって、相手方の同意・協力を必要とするアイデア、個人情報取り扱いの配慮を必要とするアイデア、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とするアイデアなど法令等に基づく手続きが必要な取組が含まれている場合には、所属機関内外の倫理委員会の承認を得る等、必要な手続きを行う必要があります。すみやかに業務実施機関に相談の上、手続きを行ってください。また、海外における実地の課題遂行活動や海外機関との共同で取組を行う際には、関

連する国の法令等を事前に確認し、遵守してください。不明な点は業務実施機関に相談してください。

特に、ライフサイエンスに関するテーマについて、各府省が定める法令等が改正されている場合がありますので、最新版をご確認ください。このほかにも取組内容によって法令等が定められている場合がありますので、ご注意ください。関係法令・指針等に違反し、アイデアを実施した場合には、審査結果を取り消すことがあります。

なお、文部科学省における生命倫理および安全の確保について、詳しくは下記ウェブサイトをご参照ください。

【ライフサイエンスの広場「生命倫理・安全に対する取組」】

<http://www.lifescience.mext.go.jp/bioethics/index.html>

15：個人情報取扱について

個人情報とは、住所、氏名、電話番号、e-mailアドレス、その他特定の個人として識別することができる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものも含む。）を指します。

応募の際に提供いただいた個人情報については、本コンテスト業務実施機関である株式会社角川アスキー総合研究所の「個人情報保護方針」に則って対応します。

● 応募いただいた個人情報の利用目的

- 審査及び審査通過に関する通知
- 各種問合せに関する確認、返答の連絡
- 本プログラムに関連したイベントがある際の連絡

● 応募に際して提供いただいた個人情報の管理について

- 不正アクセス、紛失、漏洩、改ざんなどを防止するため、厳重なセキュリティ対策を講じます。
- 個人情報を入力いただく際、データ暗号化技術を利用して通信時の情報を保護します。
- 応募に関して業務実施機関が得た個人情報は、法令の定めのある場合を除いて、提供者の事前の同意なく、予め明示した利用目的以外に使用されることはありません。

- **個人情報の取扱いに関する問合せ、苦情・相談窓口**

開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口まで御連絡ください。

社名：株式会社角川アスキー総合研究所

住所：〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8 KSビル2階

TEL：03-5840-7800（代表）（FAX）03-5840-7812

E-mail：info/atmark/lab-kadokawa.com（/atmark/を@に変えてください）

個人情報管理責任者：吉川 栄治

業務実施機関の「個人情報保護方針」は下記で公開しています。

URL：<https://www.lab-kadokawa.com/privacy/>

16：本コンテストに関する連絡先

株式会社角川アスキー総合研究所

「地理空間情報ビジネスアイデアコンテスト」事務局

電話：03-5840-7873

受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）10:00～18:00

メールアドレス：g-idea/atmark/lab-kadokawa.com

（/atmark/を@に変えてください）

公式サイト内「よくある質問」もご参考ください。

<https://www.g-idea.go.jp/2022/qa/>

以上